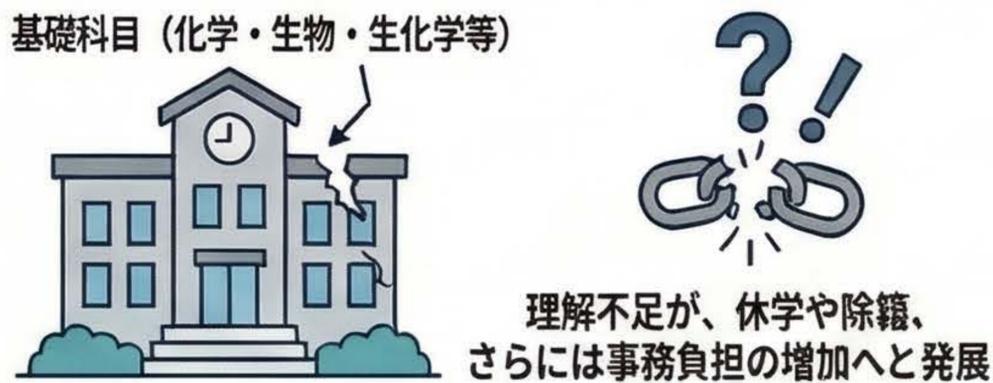


# 医療系大学の負担を軽減し、学生の未来を守る：清光学院との「学生支援協力モデル」のご提案

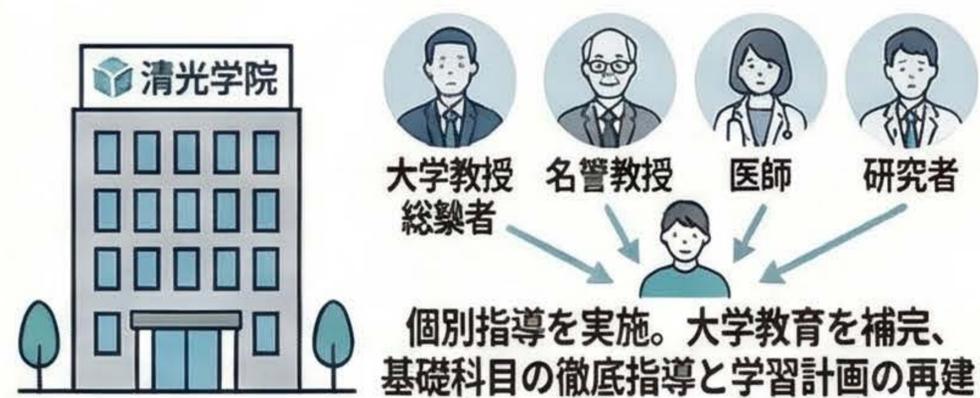
## ステップ1：現状の課題と負担の把握



## ステップ2：問題の根本原因を特定



## ステップ3：外部専門機関（清光学院）の介入



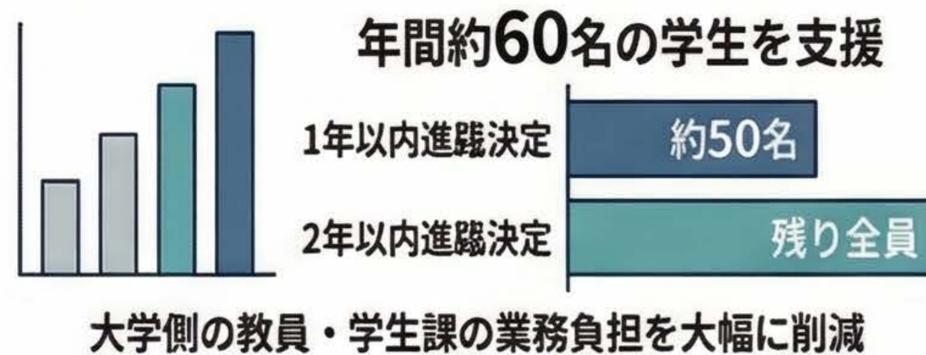
## ステップ4：多様な状況に応じた個別支援



## ステップ5：金銭授受のない協力体制の構築



## ステップ6：連携による実績と成果



## 三者にとってのメリット（最終ゴール）

### 大学：運営効率化と教育の質向上



学生課の事務負担を軽減し、大学全体の経営助率と教育満足度を高めます。

### 教員：研究・教育への専念



個別の学習支援を外部に委託することで、教員は本来の職務である研究や質の高い教育活動に集中できるようになります。

### 学生：再挑戦の機会獲得と将来不安の解消



学習不備からの脱却や、最適な進路選択（編入・再進学）のサポートにより、人生の可能性を最大限に守ります。